

# 学協会の抗議声明 全部読んでみました

NEOLOGUE

ジャーナリスト／メディア・アクティビスト  
津田大介 @tsuda

2020.12.19  
@学者の会シンポジウム

# ジャーナリスト活動

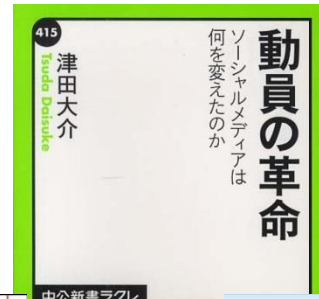
NEOLOGUE

津田大介  
**Tweet  
&  
Shout**

ニュー・インテリゲンチエントの  
時代が始まる

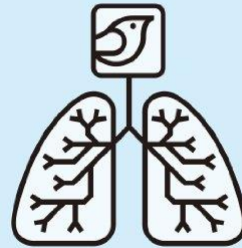


100人を  
保せよ!  
激変する現場で  
残るために。



ソーシャルメディアは  
何を变えたのか

情報の呼吸法  
津田大介



発信しなければ、得るものはない。

idea  
ink  
01



ポストYouTube時代の  
クリエイティビティ

# テレビ・ラジオ出演

NEOLOGUE





# メディアプロデューサー

NEOLOGUE

ホーム

音楽

コミック

お笑い

映画

ステージ

ストア

ライブ

検索



ナタリー

ポップカルチャーの  
ニュースサイト

映画ナタリー



小栗旬と星野源「罪の声」で  
のうれしい出会いに笑顔、  
「一気に好きになりました」

★262 19:34

ステージナタリー



“命を懸けた恋物語”「恋、燃  
ゆる。」に憧れい「七転八倒  
しながら稽古できて幸せ」

★80 18:19

お笑いナタリー



かまいたち演家が冠レギュ  
ラー番組初回ロケに遅刻し土  
下座、山内「すごい始まり方  
した」

★1122 17:03

音楽ナタリー



OWVが渋谷タワレコにお忍び  
来店、特典カード数枚にこっ  
そりサイン

★2029 14:00

コミックナタリー

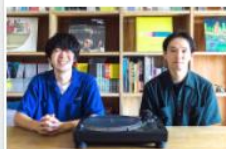


「鬼滅の刃」風のキャラを作  
れるWebサービス公開、1億  
部突破記念に

★476 12:09

特集・インタビュー >

PR



音楽  
「カクバリズムのレコ話」  
角張渉×高城晶平 (cero)  
- レコーディング時の感…



音楽  
フレデリック - 「このまま  
ずっと、遊びを貫き通そう  
ぜ」新作に込めた決意と…



音楽  
Ken Yokoyama - 「ヒマ  
だって？ ああ、俺もだよ」  
新章突入を告げるKen…



音楽  
Perfume - コロナ禍で迎え  
た20周年を経て、生まれ変  
わるうとする3人の今

エンタメ・スポーツ 2019/10/21 17:00

## 社会的なテーマに真正面から向き合う国際芸術祭に。津田芸術監督が振り返るあいちトリ



督 あかり, FORBES JAPAN  
フォーブスジャパン編集部

フォローする



あいちトリエンナーレ2019芸術監督を務めた津田大介

朝日新聞 2017年7月19日 朝刊 31ページ 名古屋本社

## 芸術監督に津田大介さん

2019年に愛知県で開かれる国際芸術祭「あいちトリエンナーレ2019」の芸術監督にジャーナリストの津田大介さん(43)が就くことが決まった。県や名古屋市、愛知芸術文化センターなどで構成する実行委員会が18日発表した。就任は8月1日付。

選考委員会は「社会情勢を踏まえた、明確なコンセプトを打ち出すことのできる新しい芸術監督像を期待できる」と説明している。

19年あいちトリエンナーレ

津田さんは「物事の本質や、その多様な見方を他者に伝えるという意味で、アートとジャーナリズムは共通する部分があると思います」とコメントを寄せた。

津田さんはインターネットメディア「ポリタス」編集長、早大文学学術院教授。13年に文化庁メディア芸術祭エンターテインメント部門新人賞を受賞している。

# お知らせ

12月17日 (木) **NEW**

菅義偉首相による日本学術会議会員任命拒否に対する声明・要望書を発表した学会・団体

(学者の会調べ) \* 随時更新します。

[日本学術会議](#) | [学協会関係](#) | [大学・研究所関係](#) | [大学人関係](#) | [労働組合関係](#) | [法曹関係](#) | [諸団体](#)

日本学術会議
<a href="#">日本学術会議</a>

学協会関係	
<a href="#">日本社会学会</a>	<a href="#">日本教育学会</a>
<a href="#">教育史学会</a>	<a href="#">教育思想史学会</a>
<a href="#">日本カリキュラム学会</a>	<a href="#">社会政策学会</a>
<a href="#">日本社会福祉学会</a>	<a href="#">社会事業史学会</a>
<a href="#">基礎経済科学研究所</a>	<a href="#">唯物論研究協会</a>
<a href="#">歴史学研究会</a>	<a href="#">関西社会学会</a>
<a href="#">日本地域福祉学会</a>	<a href="#">貧困研究会</a>
<a href="#">日本倫理学会</a>	<a href="#">女性労働問題研究会</a>
<a href="#">国際ジェンダー学会</a>	<a href="#">日本環境会議</a>
<a href="#">歴史科学協議会</a>	<a href="#">日本保健医療社会学会</a>
<a href="#">関東社会学会</a>	<a href="#">西日本社会学会</a>
<a href="#">東北社会学会</a>	<a href="#">表象文化論学会</a>



## 学会会議 任命拒否

## 500学会の抗議 読んで思う



つだ・だいすけ 1973年生まれ。平日午後7時から「ポリタスTV」をネット配信。小熊英二、樋口直人共編『日本は『右傾化』したのか』にネットメディア論を寄せた。=杉本康弘撮影

ジャーナリスト 津田 大介

日本学術会議の新会員任命拒否騒動は、発覚から1カ月が経過した今も収まる気配がない。「安全保障関連法に反対する学者の会」の調べによると、10月28日現在、約500の学協会がこの件に対する抗議声明を発表している。今回論壇時評を書くにあたり、そのすべてに目を通した。切迫感を持つ強度の高い言葉の塊に「論壇」の理想的な姿を見た。

例えば日本科学史学会会長声明①では、科学史の観点で政治と科学者の独立性を巡る綱引きを知ることができる。日本思想史学会総務委員会の声明②には日本学術会議法第7条の「推薦に基づいて」という規定の恣意的運用が国立大学法人の学長らの任命に拡大する懸念

とその萎縮効果が明解に書かれていた。民主主義科学者協会法律部会の声明③は、菅義偉首相が述べた「総合的、俯瞰的観点」という拒否理由を詳細に検討している。そもそもこの表現は2003年の総合科学技術会議による意見具申が初出。同文書内の「総合的、俯瞰的な活動」という記載は学術会議「全体」のあり方を意味するものであって、個々の会員の選考要件として提案されたものではなかった。あまつさえ、この意見具申を踏まえた04年の改正日本学術会議法ではこの文言が入らなかった。すなわち「総合的、俯瞰的観点」が法定外の選考要件となり、これを勘案して任命拒否を行うことは違法になる。実にわかりやす

い。



「名のない印影」

CG・小阪淳

現代社会をイメージした作品を毎月掲載します。

- ①日本科学史学会会長声明「日本学術会議新会員候補6人の任命拒否について」（10月11日）
- ②日本思想史学会総務委員会「日本学術会議会員任命に関する声明」（10月8日）
- ③民主主義科学者協会法律部会第25期理事会「日本学術会議会員の違法な任命行為に抗議し、直ちにその是正を求める」（10月16日）
- ④日本女性学会第21期幹事会「日本学術会議会員任命拒否に関する声明」（10月8日）
- ⑤女性労働問題研究会「『日本学術会議』への学問の自由を侵害する政府の介入に抗議します」（10月6日）
- ⑥「日本環境教育学会会長声明」（10月5日）

12

1000を超える

学協会の抗議声明から

津田大介

読み取れること



# 倉持麟太郎の整理

NEOLOGUE

- ① 政治的意図の問題（なぜ今回の6人が拒否されたのか、なぜまともに理由を説明しないのか）

- ① 政治的意図の問題（なぜ今回の6人が拒否されたのか、なぜまともに理由を説明しないのか）
- ② 法律論的問題（日本学術会議法の解釈及び従前の政府解釈との整合性の問題）



- ① 政治的意図の問題（なぜ今回の6人が拒否されたのか、なぜまともに理由を説明しないのか）
- ② 法律論的問題（日本学術会議法の解釈及び従前の政府解釈との整合性の問題）
- ③ 制度論的問題（機構的な意味での学術会議の独立性や、違法であった際に争う手段がない制度的不備）

- ① 政治的意図の問題（なぜ今回の6人が拒否されたのか、なぜまともに理由を説明しないのか）
- ② 法律論的問題（日本学術会議法の解釈及び従前の政府解釈との整合性の問題）
- ③ 制度論的問題（機構的な意味での学術会議の独立性や、違法であった際に争う手段がない制度的不備）
- ④ 日本学術会議という組織の意義

- ① **政治的意図の問題**（なぜ今回の6人が拒否されたのか、なぜまともに理由を説明しないのか）
- ② **法律論的問題**（日本学術会議法の解釈及び従前の政府解釈との整合性の問題）
- ③ **制度論的問題**（機構的な意味での学術会議の独立性や、違法であった際に争う手段がない制度的不備）
- ④ **日本学術会議という組織の意義**



- ① **政治的意図の問題**（なぜ今回の6人が拒否されたのか、なぜまともに理由を説明しないのか）
- ② **法律論的問題**（日本学術会議法の解釈及び従前の政府解釈との整合性の問題）
- ③ **制度論的問題**（機構的な意味での学術会議の独立性や、違法であった際に争う手段がない制度的不備）
- ④ **日本学術会議という組織の意義**

- ① 政治的意図の問題（なぜ今回の6人が拒否されたのか、なぜまともに理由を説明しないのか）
- ② 法律論的問題（日本学術会議法の解釈及び従前の政府解釈との整合性の問題）
- ③ 制度論的問題（機構的な意味での学術会議の独立性や、違法であった際に争う手段がない制度的不備）
- ④ 日本学術会議という組織の意義

- ① 政治的意図の問題（なぜ今回の6人が拒否されたのか、なぜまともに理由を説明しないのか）
- ② 法律論的問題（日本学会法解釈及び従前の政府解釈との整合性の問題）
- ③ 制度論的問題（機構的な意味での学会の独立性や、違法であった際に争う手段がない制度的不備）
- ④ **日本学会という組織の意義**



“「総合的・俯瞰的」という任命拒否理由だが、そもそもこの表現は、2003年の総合科学技術会議の意見具申で「新しい学術研究の動向への柔軟な対応、科学の観点からの社会的課題の解決への対応、社会とのコミュニケーション活動を日本学術会議に求める趣旨で『総合的、俯瞰的な活動』と記述」されたことに由来するこの経緯を踏まえれば、「総合的、俯瞰的な活動」とは、学術会議「全体、のあり方を意味するものであって、個々の会員の選考要件として提案されたものではなかったことがわかる”

“学術会議が社会におけるさまざまな課題について、忌憚なく議論し、意見を発出することは、学術に対する国民の期待に応え、民主主義の充実に寄与する営みです。そのためには、組織としての学術会議の活動が、時々の政権の意向から独立していることが必要不可欠であり、このたびの任命拒否は、その独立性を根本から揺るがす行為”

“今回の措置が、国立大学法人・大学共同利用機関法人の学長・機構長の任命にも拡大適用されるならば、大学・機関から推薦された人物について、文部科学大臣が任命を拒否することも可能になってしまいます。それは、大学・機関の自治を大幅に奪い、そこでの研究・教育の内容を政府が監視・統制することにつながるでしょう”



“私たちは、かつて津田左右吉の『古事記』『日本書紀』研究が国家権力によって弾圧された経緯を熟知しています。「神武紀元二千六百年」の虚構性を暴露するものだったことが当時の国策に抵触したのです。戦後の上代文学研究者は、日本史研究者とともに、津田の受難を二度と繰り返さないことが研究発展のために必須であると考え、そのために相互努力を惜しまないことを不文律としてきました”

“今回の事態に私たちは、歴史学を専攻する研究者として、戦前において、久米邦武事件、津田左右吉事件などの諸事件において、歴史学の研究成果が政治的に否定されたこと、あるいは、国民統制を目的にして史実に反する歴史の教育が強制されたことを想起せざるを得ない”

“もし政治が科学を自らの内に取り込むような事態が生じれば、政治そのものが変質してしまうことになる。それは、20世紀の人類の悲惨な歴史から、われわれが学び取ったことではなかったのか”

“『令和の滝川事件』とも称される今回の措置は、1933年に文部大臣が滝川幸辰京都帝国大学教授を『赤化教授』との評判に基づいて休職処分とした事件や、1935年に当時の学会の通説（天皇機関説）を「不敬」とする声に押されて文部省が美濃部達吉東京帝国大学教授の著書を発禁処分とした事件を思い起こさせる。当時の政府・文部省は強権的措置により学問の自由を抑圧した上で、1936年の日本諸学振興委員会設置、1939年の科学研究費創設、1945年には学術研究会議への研究動員委員会設置などを通じて、「国策」に役立つ「国家有用」の研究だけを選択的に「振興」する体制を整備した”



# 15年戦争と日本の医学医療研究会

NEOLOGUE

“日本学術会議は、戦前、日本の科学および科学者が政治権力さらに軍部の支配下に置かれ、戦争に協力加担・動員された痛苦の歴史の反省を踏まえてスタートした。

（中略）日中戦争・太平洋戦争で少なくない日本の医学者・医師は、軍に協力し731部隊などで細菌兵器開発のための研究を進め、多くの他国民の虐殺に関与した。しかしこうした戦争医学犯罪に加担した医学者・医師も日本国政府もその詳細を明らかにしてこなかった”

“現場で働く女性と研究者が連携し、女性の人権にもとづいた働きやすい社会を作ることを目指してきた当研究会は、さまざまな研究活動を通し、女性労働に対する軽視や蔑視を取り払うことなしに女性の活躍はないことを実証してきました。そうした活動は、**先入観を排し、忖度なく実態に即した研究ができる自由と、これをもとに率直に政府に政策提言していける条件の保障なしではありえません。**また、そのような研究と提言なしに女性が真に活躍できる政策作りは困難です”

“同会の声明によれば、日本は欧州連合（EU）との間で「価値・原則を共有するパートナー関係を戦略的パートナーシップ協定により法的拘束力をもって結んで」いるという。「協定では法の支配と人権・基本的自由がパートナー関係の基礎として不可欠の要素であると確認」されており、菅政権の理由を説明しない強権的任命拒否はEUのパートナーとしての日本の信頼、つまりは**国益を損ないかねない**”

“、日本学術会議の「答申」により現在の国文学研究資料館が設立され、「公文書散逸防止にむけて」という「勧告」で国立公文書館が設立されたことも明かされる。公文書や統計の**改竄→破棄→隠蔽が日常化**した現在の政治状況を鑑みれば、日本学術会議の存在意義は疑う余地がない。歴史家たちが「歴史資料・文化財の保全や公文書管理は、現在まさに急務となっており、その充実に学術会議が果たすべき役割はきわめて大きい」とあらためて語る意味を、我々は考えなければならない。”

# 国民に問題の深層が理解されていない……

- ▶ **朝日新聞世論調査**（10月17、18日実施）
  - 妥当ではない→36% 妥当だ→31%
- ▶ **時事通信世論調査**（11月6～9日実施）
  - 妥当ではない→36.7% 妥当だ→25.3%
- ▶ **毎日新聞世論調査**（11月7日実施）
  - 問題だ→37% 問題とは思わない→44%



“新型コロナウイルス感染症は、環境破壊による野生動物と人間との接触機会の増加、そして人間の社会活動と人的交流のグローバル化とスピード化の複合的な結果として、引き起こされたものであり、今後も新たな病原体により同様のパンデミックが起こる可能性がある。このように複雑かつ地球規模の危機の背景と影響を理解し、適切な対策の提言を行うには、生命科学、理工学だけでなく、人文社会科学を含む多様な専門家が協力して知恵を出し合うことが必須である”

“多くの科学分野の英知と協力が必要であることに加え、科学的エビデンスを中立、公正に国民に提供することが必要である。そのために、人文社会科学、生命科学、理工学を網羅するという、世界でも特異的な構成を持ち、政府から独立、中立の特別の機関として機能してきた日本学術会議の存在意義は、大変大きい”

**ご静聴ありがとうございました！**